

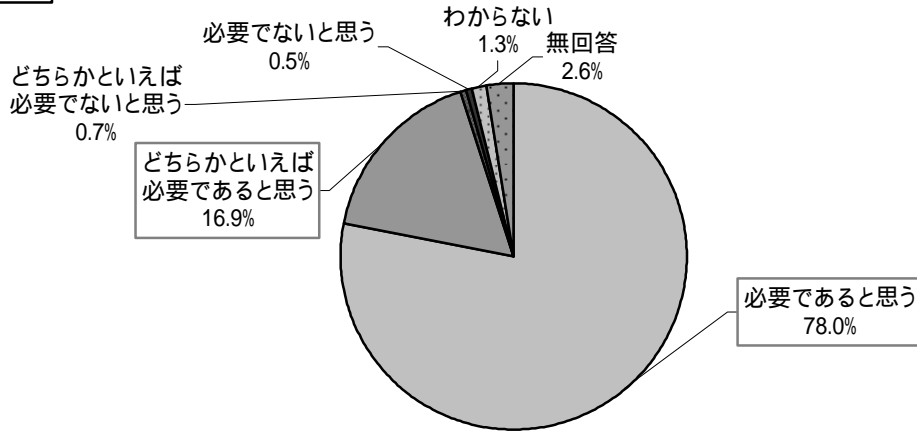
# 札幌の子どもたちの体験活動について

## 小学生程度の子どもが健やかに育つための体験の必要性

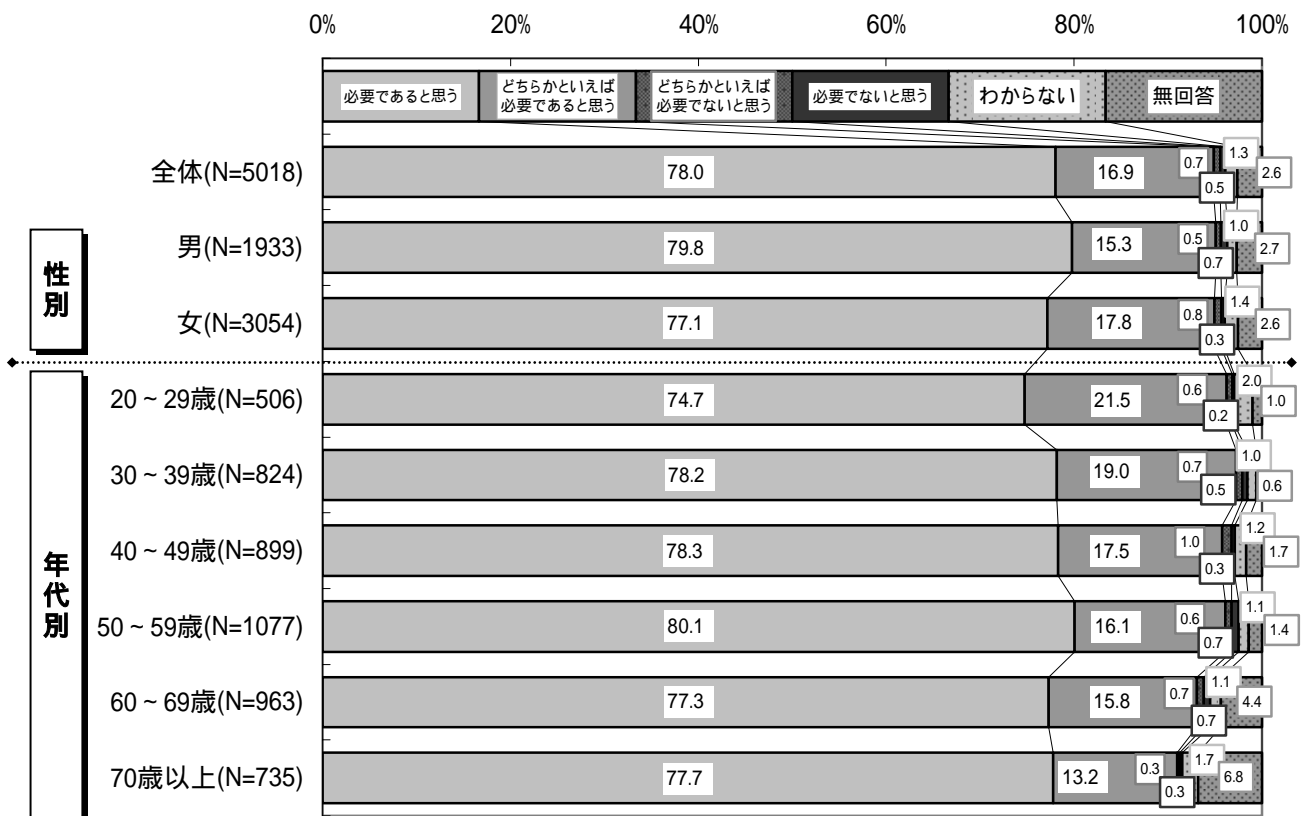
問1 小学校程度の子どもが心身ともに健やかに育つために、さまざまな体験活動をするということについて、あなたのお考えに最も近いものに1つだけをつけてください。

子どもの成育上さまざまな体験活動をすることは、「必要であると思う」が9割半ば。

全体(N=5018)



【対象者全体】子どもの成育上さまざまな体験活動をすることは、“必要であると思う”(必要であると思う+どちらかといえば必要であると思う)が94.9%、“必要でないと思う”(どちらかといえば必要でないと思う+必要でないと思う)が1.2%となっている。



【性別】“必要であると思う”(必要であると思う+どちらかといえば必要であると思う)の値は、男性95.1%、女性94.9%で男女差はみられない。

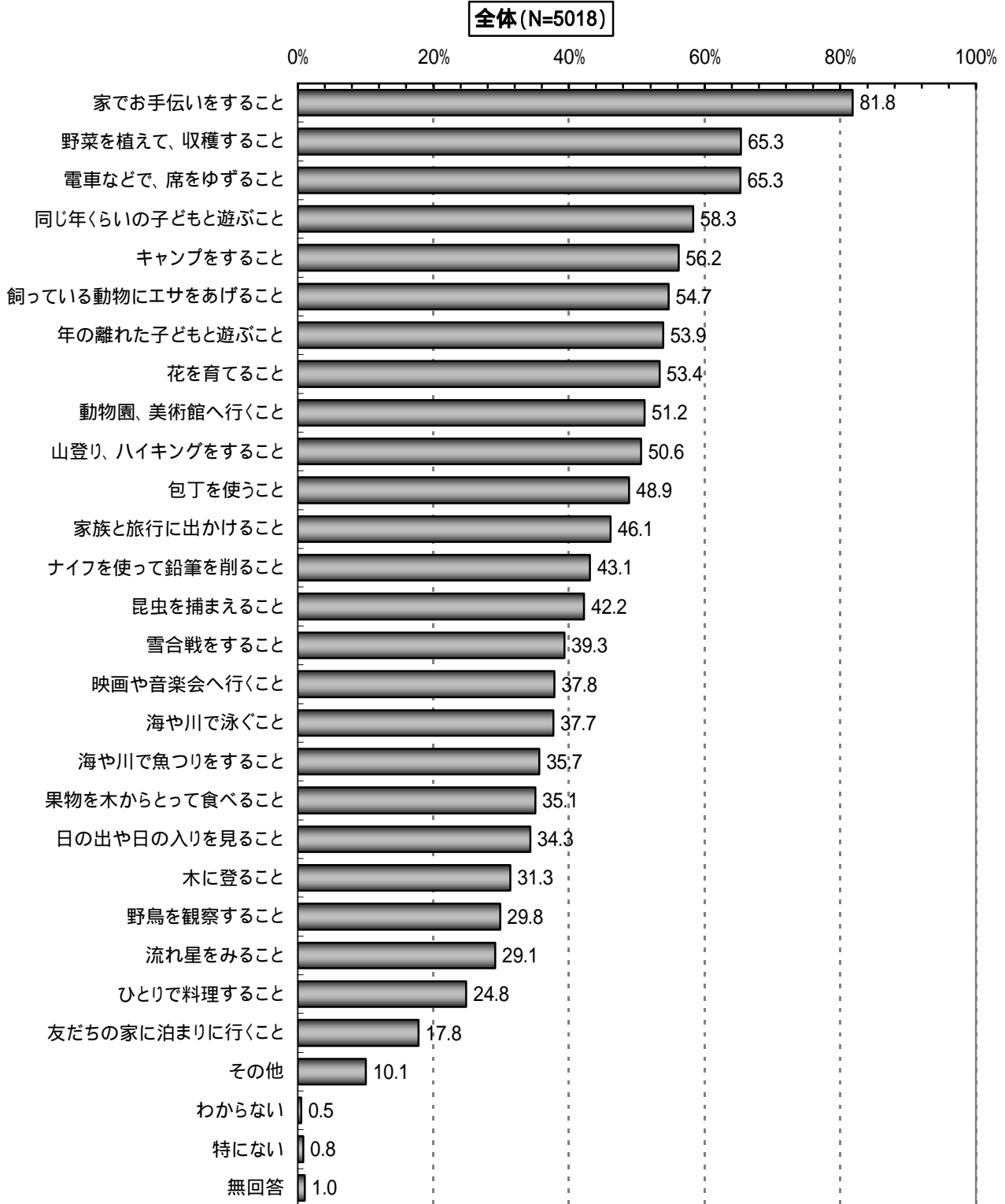
【年代別】“必要であると思う”(必要であると思う+どちらかといえば必要であると思う)の値が高い年代順に、30代(97.2%)、20代・50代(96.2%)、40代(95.8%)、60代(93.1%)、70歳以上(90.9%)となっている。“必要であると思う”の値が最も高い30代(97.2%)と最も低い70歳以上(90.9%)で6.3ポイントの差となっている。

# 札幌の子どもたちの体験活動について

## 今の子どもが学校以外で体験してほしいこと

問2 あなたは、今の子どもが学校以外で体験してほしいと思うことがありますか。あてはまるものにいくつでもをつけてください。

今の子どもが学校以外で体験してほしいと思うことは、「家でお手伝いをすること」が8割強。



【対象者全体】今の子どもが学校以外で体験してほしいと思うことは、「家でお手伝いをすること」が81.8%、次いで「野菜を植えて、収穫すること」、「電車などで、席をゆずること」がともに65.3%となっている。

問2 あなたは、今の子どもが学校以外で体験してほしいと思うことがありますか。あてはまるものにいくつでもをつけてください。

《問2：表1》

	サンプル数	家でお手伝いをする事	野菜を植えて、収穫すること	電車などで、席をゆずること	同じ年くらいの子と遊ぶこと	キャンプをすること	飼っている動物にエサをあげること	年の離れた子どもと遊ぶこと	花を育てること	動物園、美術館へ行くこと	山登り、ハイキングをすること	包丁を使うこと	家族と旅行に出かけること	ナイフを使って鉛筆を削ること	昆虫を捕まえること	雪合戦をすること
(%)																
全体	5,018	81.8	65.3	65.3	58.3	56.2	54.7	53.9	53.4	51.2	50.6	48.9	46.1	43.1	42.2	39.3
《性別》																
男性	1,933	77.2	60.3	61.3	56.6	58.9	50.1	51.2	47.8	46.1	50.7	42.0	45.7	45.1	43.4	37.8
女性	3,054	84.9	68.7	67.8	59.5	54.6	57.7	55.7	57.0	54.4	50.6	53.3	46.5	41.7	41.7	40.3
《年代別》																
20歳～29歳	506	76.5	68.2	60.1	62.8	63.8	53.2	54.7	51.4	55.1	53.8	44.5	59.1	26.3	45.3	44.7
30歳～39歳	824	78.6	71.6	60.9	58.7	59.8	52.4	58.0	56.3	54.7	51.0	49.0	52.9	31.3	50.1	42.4
40歳～49歳	899	79.3	66.2	62.5	56.7	55.1	51.5	60.5	50.9	48.4	49.3	54.4	43.2	41.0	46.9	42.7
50歳～59歳	1,077	83.1	66.3	60.6	57.2	54.7	53.6	58.3	49.5	47.0	49.2	53.4	39.2	47.0	41.2	36.4
60歳～69歳	963	85.4	60.9	69.1	54.5	53.1	58.3	49.6	52.5	47.9	48.8	45.3	40.1	50.8	35.2	32.8
70歳以上	735	85.7	60.0	79.2	63.9	54.4	59.5	40.0	61.1	58.2	54.0	43.4	51.2	54.4	36.1	41.1

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

《問2：表2》

	サンプル数	映画や音楽会へ行くこと	海や川で泳ぐこと	海や川で魚つりをすること	果物を木からとって食べる	日の出や日の入りを見る	木に登ること	野鳥を観察すること	流れ星をみる	ひとりで料理すること	友だちの家に泊まりに行くこと	その他	わからない	特にな	無回答
(%)															
全体	5,018	37.8	37.7	35.7	35.1	34.3	31.3	29.8	29.1	24.8	17.8	10.1	0.5	0.8	1.0
《性別》															
男性	1,933	32.6	40.0	39.8	34.0	30.6	33.0	30.1	25.9	25.0	21.3	10.5	0.5	0.9	1.2
女性	3,054	41.2	36.3	33.1	35.8	36.6	30.5	29.7	31.2	24.6	15.7	9.8	0.5	0.7	0.9
《年代別》															
20歳～29歳	506	41.7	42.1	39.1	39.1	32.4	31.0	22.1	34.6	29.4	31.8	11.3	0.2	0.2	0.4
30歳～39歳	824	39.8	43.3	41.3	44.3	33.5	34.2	22.8	37.5	28.5	16.6	9.6	1.0	0.5	0.4
40歳～49歳	899	40.6	38.6	38.8	38.8	37.6	32.3	27.0	34.1	29.8	17.5	10.3	0.8	0.4	0.4
50歳～59歳	1,077	36.0	33.9	32.5	32.3	32.2	32.4	27.9	24.8	24.1	17.3	11.0	0.2	0.5	0.7
60歳～69歳	963	32.4	32.9	31.3	29.7	30.8	30.3	34.8	20.8	17.2	14.1	8.3	0.5	0.9	1.8
70歳以上	735	39.2	38.8	33.2	28.3	40.0	27.1	42.9	27.2	21.8	15.4	10.2	0.4	2.2	2.3

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】男女共に「家でお手伝いをする事」の値が最も高く、男性77.2%、女性84.9%となっており、女性の方が男性よりも7.7ポイント高くなっている。また、「野菜を植えて、収穫すること」の値は、男性(60.3%)で第3位、女性(68.7%)で第2位となっている。次いで「電車などで、席をゆずること」の値は、男性(61.3%)で第2位、女性(67.8%)で第3位となっている。

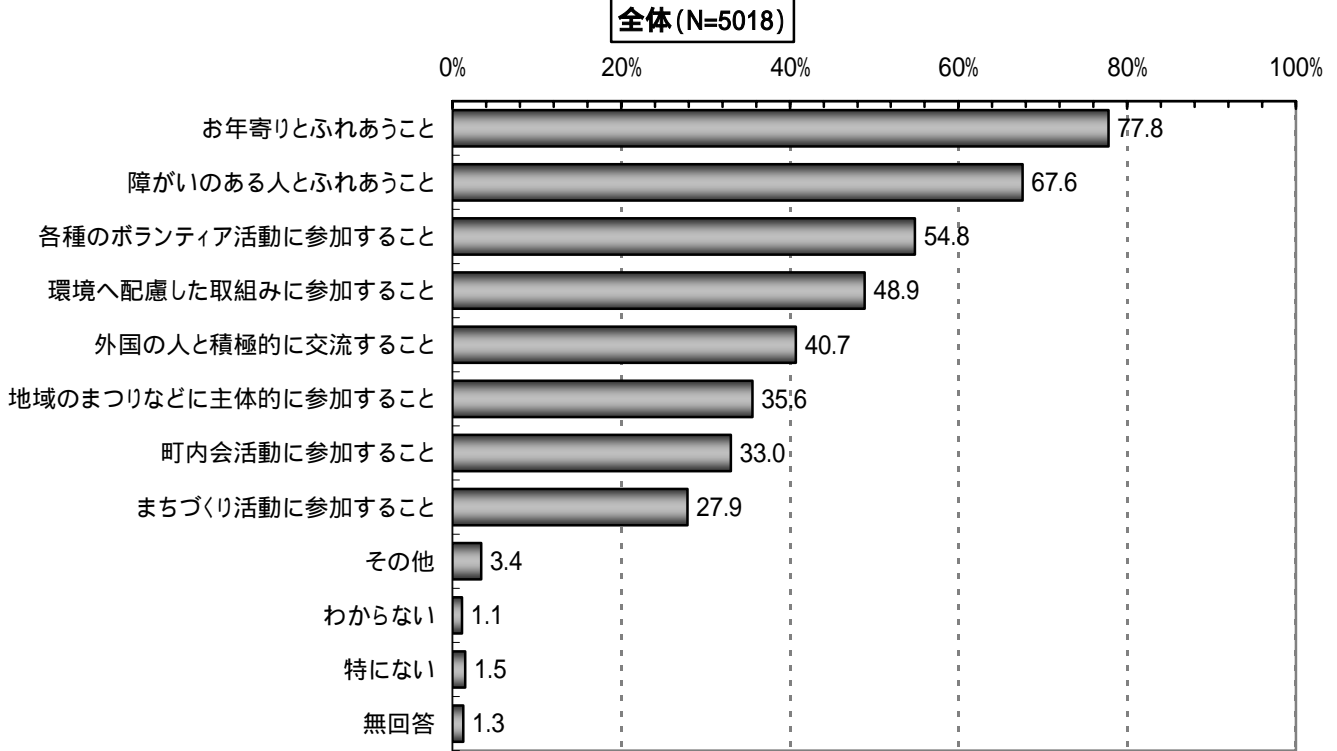
【年代別】「家でお手伝いをする事」の値が高い年代順に、70歳以上(85.7%)、60代(85.4%)、50代(83.1%)、40代(79.3%)、30代(78.6%)、20代(76.5%)と年代が下がるにつれ減少する傾向にある。値が最も高い70歳以上(85.7%)と最も低い20代(76.5%)で9.2ポイントの差となっている。

# 札幌の子どもたちの体験活動について

## 今の子どもが学校や家庭以外の社会生活で体験してほしいこと

問3 あなたは、今の子どもが学校や家庭以外の社会生活で体験してほしいと思うことがありますか。あてはまるものにもいくつかをつけてください。

今の子どもが学校や家庭以外の社会生活で体験してほしいと思うことは、「お年寄り  
とふれあうこと」が8割弱。



【対象者全体】今の子どもが学校や家庭以外の社会生活で体験してほしいと思うことは、「お年寄り  
とふれあうこと」が77.8%、「障がいのある人とふれあうこと」が67.6%となっている。

	サンプル数	お年寄り とふれあうこ と	あ う こ と	障 が い の あ る 人 と ふ れ あ う こ と	動 に 参 加 す る こ と	各 種 の ボ ラ ン テ ィ ア 活 動 に 参 加 す る こ と	に 環 境 へ 配 慮 し た 取 組 み に 参 加 す る こ と	環 境 へ 配 慮 し た 取 組 み に 参 加 す る こ と	流 す る こ と	外 国 の 人 と 積 極 的 に 交 流 す る こ と	地 域 の ま つ り な ど に 主 体 的 に 参 加 す る こ と	町 内 会 活 動 に 参 加 す る こ と	す ま ち づ り 活 動 に 参 加 す る こ と	そ の 他	わ か ら な い	特 に な い	無 回 答
全体	5,018	77.8	67.6	54.8	48.9	40.7	35.6	33.0	27.9	3.4	1.1	1.5	1.3				
《性別》																	
男性	1,933	73.4	58.7	52.7	44.9	37.7	36.0	33.3	27.6	4.2	1.0	2.2	1.5				
女性	3,054	80.7	73.5	56.1	51.6	42.8	35.3	32.8	28.0	2.8	1.2	1.0	1.0				
《年代別》																	
20歳～29歳	506	75.7	66.6	46.6	51.8	43.9	39.5	33.6	26.5	3.8	1.0	1.8	0.4				
30歳～39歳	824	75.1	66.5	48.7	52.1	48.8	35.1	29.2	25.7	3.8	1.6	1.7	0.4				
40歳～49歳	899	75.1	70.1	54.9	47.7	45.7	34.0	32.7	23.2	4.0	0.9	1.2	0.4				
50歳～59歳	1,077	80.5	71.8	55.3	45.4	37.0	34.7	30.4	25.4	3.4	0.6	1.0	1.0				
60歳～69歳	963	77.6	62.9	57.2	49.9	34.2	34.7	33.9	30.7	2.7	1.3	1.5	2.2				
70歳以上	735	81.8	66.9	63.1	48.3	37.7	38.0	39.9	36.6	2.6	1.6	2.3	2.9				

対象者全体スコアと比較し10%以上高い

対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】男女共に「お年寄り  
とふれあうこと」の値が最も高く、男性73.4%、女性80.7%となっており、女性の方が男性より7.3ポイント高くなっている。また、「障がいのある人とふれあうこと」の値は、男性58.7%、女性73.5%で、女性の方が男性より14.8ポイント高くなっている。

【年代別】「お年寄り  
とふれあうこと」の値が各年代で最も高くなっている。値が高い年代順に、70歳以上(81.8%)、50代(80.5%)、60代(77.6%)、20代(75.7%)、30代・40代(75.1%)となっている。値が最も高い70歳以上(81.8%)と最も低い30代・40代(75.1%)で6.7ポイントの差となっている。

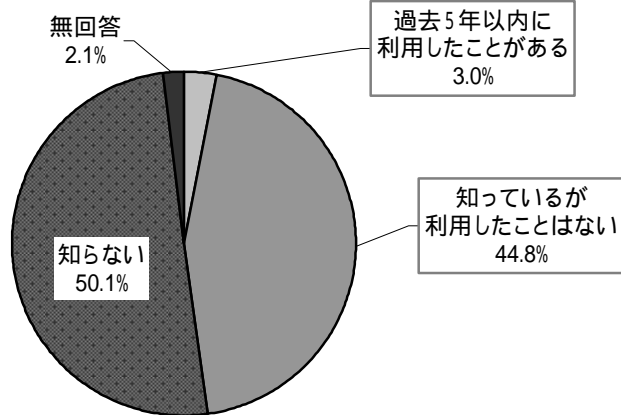
# 札幌の子どもたちの体験活動について

市内3カ所の青少年キャンプ場(小野幌青少年キャンプ場・西岡青少年キャンプ場・手稲青少年キャンプ場「カッコウの森」)について

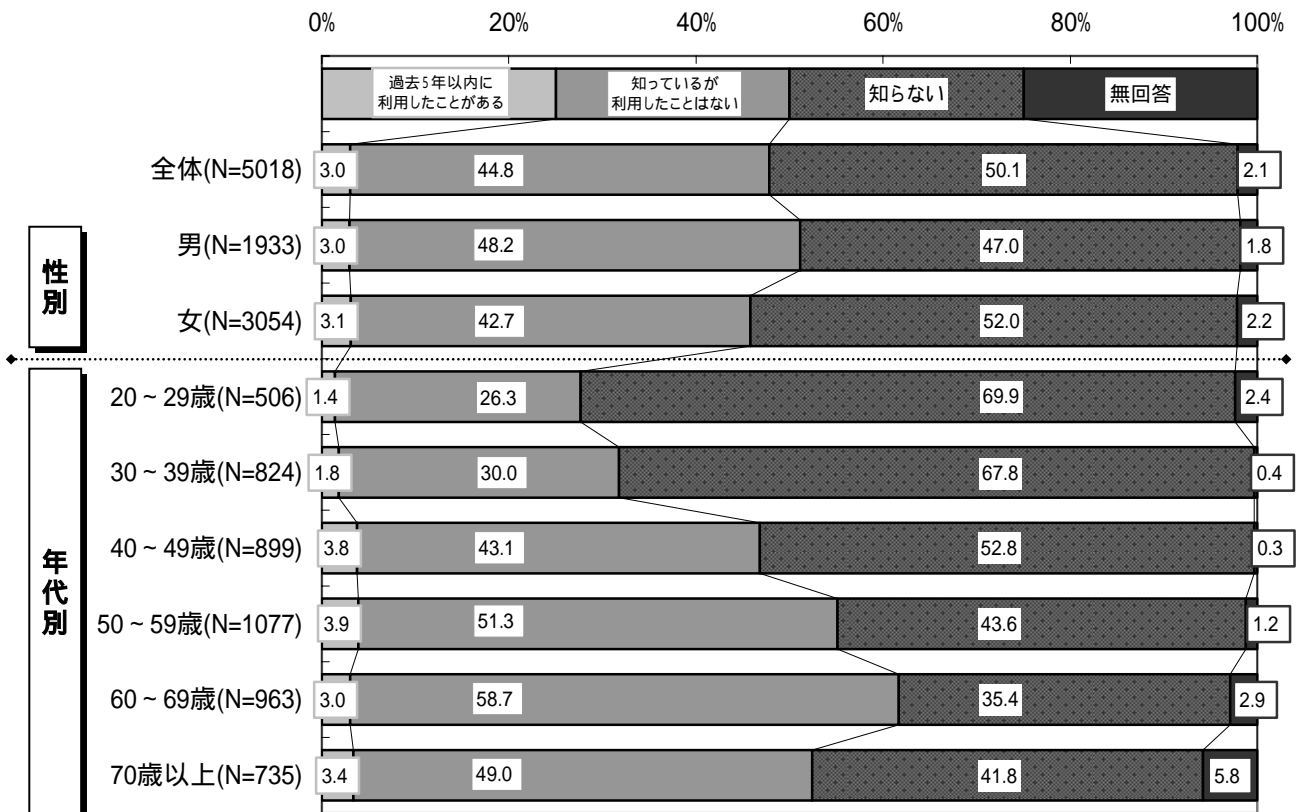
問4 子どもたちが野外体験・自然体験を行う場として、市内に小野幌青少年キャンプ場・西岡青少年キャンプ場・手稲青少年キャンプ場「カッコウの森」を設置していますが、いずれかのキャンプ場をご存知ですか。

市内に設置されているキャンプ場を、“利用したことがない”(知っているが利用したことがない+知らない)が9割半ば。

全体(N=5018)



【対象者全体】市内に設置してある小野幌青少年キャンプ場・西岡青少年キャンプ場・手稲青少年キャンプ場「カッコウの森」のいずれかのキャンプ場を知っているかについて、“知っている”(過去5年以内に利用したことがある+知っているが利用したことがない)47.8%となっており、「過去5年以内に利用したことがある」のは、3.0%となっている。一方、「知らない」は50.1%となっている。



【性別】“知っている”(過去5年以内に利用したことがある+知っているが利用したことがない)の値は、男性51.2%、女性45.8%と、男性の方が女性より5.4ポイント高くなっている。「過去5年以内に利用したことがある」の値は、男性3.0%、女性3.1%と男女差は見られない。一方、「知らない」の値は、男性47.0%、女性52.0%で女性の方が男性より5.0ポイント高くなっている。

【年代別】“知っている”(過去5年以内に利用したことがある+知っているが利用したことがない)の値が高い年代順に、60代(61.7%)、50代(55.2%)、70歳以上(52.4%)、40代(46.9%)、30代(31.8%)、20代(27.7%)となっている。最も値が高い60代(61.7%)と最も低い20代(27.7%)とでは、34.0ポイント差となっている。また、「過去5年以内に利用したことがある」の値が高い年代順に、50代(3.9%)、40代(3.8%)、70歳以上(3.4%)、60代(3.0%)、30代(1.8%)、20代(1.4%)となっている。

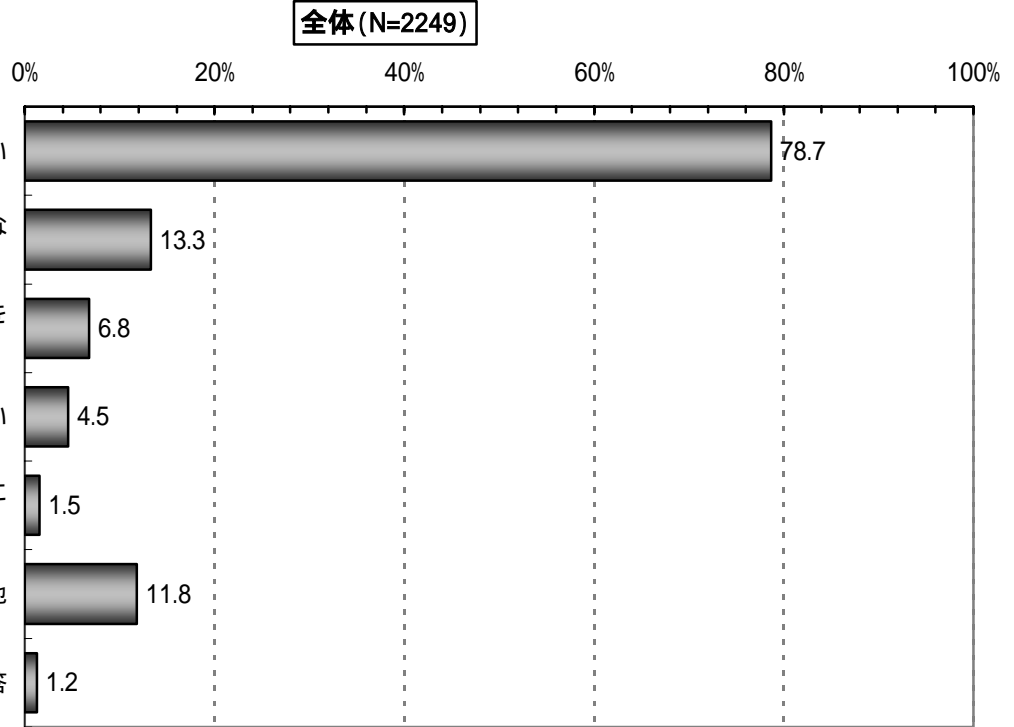
# 札幌の子どもたちの体験活動について

## 市内3カ所の青少年キャンプ場を利用したことがない理由

問4で「2 知っているが利用したことはない」と答えた方にお聞きします。

問4-1 利用したことがない理由を聞かせてください。あてはまるものいくつかをつけてください。

市内に設置されている3カ所のキャンプ場を利用したことがない理由は、「利用する機会がない」が8割弱。



【対象者全体】利用したことがない理由として、「利用する機会がない」が78.7%と極めて高くなっている。次いで、「市外の自然が豊富な施設を利用している」が13.3%となっている。

	サンプル数	利用する機会がない (%)	市外の自然が豊富な施設を利用している (%)	他の設備の良い施設を利用している (%)	利用の目的に適さない (%)	野外体験・自然体験に興味がない (%)	その他 (%)	無回答 (%)
全体	2,249	78.7	13.3	6.8	4.5	1.5	11.8	1.2
《性別》								
男性	931	77.4	14.9	7.4	4.8	1.5	10.5	1.0
女性	1,304	79.8	12.0	6.4	4.1	1.5	12.8	1.5
《年代別》								
20歳～29歳	133	83.5	7.5	3.8	2.3	3.8	11.3	1.5
30歳～39歳	247	72.9	13.0	12.6	5.3	2.8	10.5	0.8
40歳～49歳	387	71.8	20.9	14.5	5.2	1.3	12.4	0.5
50歳～59歳	552	81.5	11.6	4.2	4.5	0.7	12.5	0.5
60歳～69歳	565	81.9	11.3	3.5	3.4	1.8	12.7	1.4
70歳以上	360	78.9	13.3	4.7	6.1	0.8	9.7	3.1

対象者全体スコアと比較し10%以上高い
  対象者全体スコアと比較し10%以上低い

【性別】「利用する機会がない」の値は、男性77.4%、女性79.8%で女性の方が男性より2.4ポイント高くなっている。また、「市外の自然が豊富な施設を利用している」の値は、男性14.9%、女性12.0%と男性の方が女性より2.9ポイント高くなっている。

【年代別】各年代で「利用する機会がない」の値が最も高くなっている。値が高い年代順に、20代(83.5%)、60代(81.9%)、50代(81.5%)、70歳以上(78.9%)、30代(72.9%)、40代(71.8%)となっている。値が最も高い20代(83.5%)と最も低い40代(71.8%)で11.7ポイントの差となっている。